

「大学のふるさと」活動

平成30年 8月6日 (月)

資料提供

※西牟婁振興局同時提供



今年の夏も、 “あがら” が すさみ町を元気にします!!

摂南大学ではすさみ町の活性化に貢献したいと、平成26年から和歌山県「大学のふるさと」活動を展開しています。(活動自体は平成22年から開始)

これまでの活動で、多くの学生の探求心や積極性が高められ、なにより地域の人々が元気づけられてきました。また、長期にわたる学生と人々との温かな交流から、信頼や絆も生まれています。

今年の夏も学生と地域の協働ですさみ町を盛り上げます!

学生が継承、お盆伝統行事「佐本川柱松」

- 日程：8月15日(水) 16:30～
- 場所：旧佐本小学校 グラウンド
(すさみ町佐本中92番地)

弧を描く炎が
幻想的!



230年以上前に始まった無病息災を願うお盆の伝統行事「佐本川柱松」。一時休止されていましたが、平成24年、学生が地元保存会の指導を受け再興しました。松明づくりや柱立てなど若い力で協力して取り組みます。

子供たちの声が復活! 自然体験「忍者キャンプ」

- 日程：8月14日(火)～8月17日(金)
(入忍式16:20～) (閉忍式9:10)
- 場所：旧佐本小学校 体育館・グラウンド

学生が先生役となり、大阪府内や地元の子供たちと4日間共同生活を行います。忍者修行(昔遊び・水修行・人間関係構築トレーニング)や夏休み工作教室などを行います。9回目となる今年も廃校となった小学校に子供たちの元気な声が戻ってきます。



旧小学校の職員宿舎をリフォーム

- 日程：8月1日(土・祝)～8月17日(金)
- 場所：旧佐本小学校(すさみ町佐本中92番地)

活動拠点づくりとして、老朽化した職員宿舎をすさみ町の木材を活用してリフォームします。産学連携の試みとして、福屋ホールディングスが住宅建設のノウハウを生かしてアドバイス。学生はリフォーム作業を通じて工法や工程設計を学びます。



担当	県	すさみ町	摂南大学
	移住定住推進課 川端	地域未来課 水上	研究支援・社会連携センター 小出
電話	073-441-2930	0739-55-4801	携帯080-5716-3789